

貸借対照表
(平成25年 3月31日現在)

株式会社ジェイアール貨物・不動産開発

(単位：千円)

科 目	金 額	科 目	金 額
(資産の部)		(負債の部)	
流動資産	962,275	流動負債	518,506
現金・預金	389,990	未払金	445,413
営業未収入金	497,918	未払法人税等	9,343
商品	5,894	未払消費税等	14,941
前渡金	2,940	前受金	7,144
前払費用	54,633	預り金	19,565
繰延税金資産	10,125	賞与引当金	21,772
未収還付法人税等	772	1年以内返済リース債務	324
固定資産	262,396	固定負債	86,169
有形固定資産	214,099	退職給付引当金	17,788
建物	81,963	役員退職慰労引当金	56,102
構築物	157,873	リース債務	919
機械・装置	57,087	預り敷金	11,359
車両・運搬具	1,644		
工具・器具・備品	34,422		
土地	65,405		
その他の有形固定資産	2,411		
減価償却累計額	△ 186,710		
無形固定資産	1,859		
電話加入権	965		
ソフトウェア	894		
投資その他の資産	46,437		
投資有価証券	15,940		
敷金	7,290		
供託保証金	20,031		
その他の投資等	3,174		
		負債合計	604,675
		(純資産の部)	
		株主資本	619,996
		資本金	200,000
		利益剰余金	419,996
		その他利益剰余金	419,996
		任意積立金	200,000
		繰越利益剰余金	219,996
		純資産合計	619,996
資産合計	1,224,671	負債及び純資産合計	1,224,671

(記載金額は、千円未満切捨により表示しております。)

個別注記表

株式会社 ジェイアール貨物・不動産開発

平成24年 4月 1日から平成25年 3月31日まで

I. 重要な会計方針に係る事項に関する注記

1. 有価証券の評価基準及び評価方法

(1) 満期保有目的債券
償却原価法を採用しております。

2. たな卸資産の評価基準及び評価方法

最終仕入原価法による原価法を採用しております。

3. 固定資産の減価償却方法

(1) 有形固定資産

定率法を採用しております。

ただし、平成10年4月1日以降に取得した建物（附属設備を除く）については定額法を採用しております。

(2) 無形固定資産

定額法を採用しております。

(3) リース資産

所有権移転外ファイナンス・リース取引に係るリース資産は、リース期間を耐用年数とし、残存価格を零とする定額法によっております。

4. 引当金の計上基準

(1) 賞与引当金

従業員賞与の支給に備えるため、将来の支給見込額及びこれにかかる社会保険料のうち当期負担額を計上しております。

(2) 退職給付引当金

従業員の退職給付に備えるため、当期末における退職給付債務の見込額に基づき、当期末において発生していると認められる額を計上しております。

(3) 役員退職慰労引当金

役員の退職慰労金支給に備えるため、内規に基づき期末要支給額を計上しております。

5. 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は税抜方式を採用しております。

6. 税効果会計の適用

法人税、住民税及び事業税について税効果会計を適用しております。

なお、繰延税金資産又は繰延税金負債の計算にあたり適用した法定実効税率は39.32%であります。

II. 表示方法の変更に関する注記

1. 表示位置の変更

従来、販売費及び一般管理費の「業務委託費」及び「地代家賃・リース料」で処理しておりましたもののうち、売上高に対応するものについては売上原価の「外注費」及び「賃借料」で処理することといたしました。

この変更の結果、従来の方法によった場合に比べ、売上総利益が1,878,921,264円少ないが、経常利益及び当期純利益への影響はありません。

III. 株主資本等変動計算書に関する注記

1. 発行済株式総数 4,000 株

IV. 一株当たり情報に関する注記

1. 一株当たり純資産額は、154,999.02円であります。

2. 一株当たり当期純利益は、2,038.02円であります。

以上